

5/12

山田光次氏 群馬県総合表彰受賞

平成26年5月12日群馬会館において、山田光次氏が群馬県総合表彰「自治功労」を受賞されました。

平成7年5月高山村議会議員に当選以来、現在に至るまで議員として、また、平成15年5月から8年間は高山村議会議長として、高山村の発展・向上にご尽力されました。その功績が認められ受賞の栄に浴されたものです。

山田氏におかれましては、健康に留意され今後も本村のさらなる発展にご尽力下さいますようお願いするとともに、ますますのご健勝をお祈りいたします。



道の駅「中山盆地」に 手作りの飾り物を いただきました

茶屋ヶ松の高島千枝子さんより、「道の駅へ置いて、来ていただいたお客様に持つて行っていただければ」と手作りの飾り物をいただきました。

早速、道の駅オープン時から、おもてなしコーナーに置かせていただいたところ、お客様が喜んで持って帰っていました。

心のこもった贈り物に感謝を申し上げて紹介させていただきます。



アサギマダラ休息地 づくり

皆さん、渡り蝶「迷蝶」とも呼ばれるマダラチョウ科の「アサギマダラ」をご存じですか？
夏の暑いときは日本本土へ、冬の寒いときは沖縄や台湾まで何千キロも渡っていくそうですが、この蝶が本村にも9月頃飛来して、1週間ぐらい休息し体力を付けて再び南へ飛来していくそうです。

その栄養をとる山野草が「フジバカマ」です。その苗を村の有志の方が、5月1日道の駅「中山盆地」駐車場北側に、500株ほど植えました。



フジバカマを吸蜜するアサギマダラ

5/13

高山小学校地震避難訓練

5月13日、高山小学校において地震避難訓練が行われました。

地震発生放送が入ると、児童達は机の下に入って身の安全の確保をしました。続いて「地震がおさまったので校庭へ避難してください」と指示が出され、一斉に上履きのまま校庭へ避難しました。

先生の指示に従って、児童一人ひとりが騒がずに真剣に避難していました。避難指示が出てから、全校生徒が校

庭に集合するまで2分53秒で集まることができ、校長先生から、良くできましたと言われました。

校長先生のあいさつの中で実際に地震が起こった時のために、大切な3つのお話がありました。
・避難する経路はきちんと守れましたか？
・真剣に指示を聞いて避難訓練できましたか？
・避難するときのルールを守れましたか？

おはしも
おさない・走らない・しゃべらない・もどらない



5/14

高山幼稚園3歳児 はじめてのバス通園・給食♪

5月14日、高山幼稚園の3歳児が初めてのバスでの通園、また給食が始まりました。

ドキドキ・ワクワクしながらお家の方に見送られてバスにゆられて幼稚園に到着！みんなうれしそうにバスから降りてきました。お姉さんやお兄さんと手をつないで、今日も一日楽しい幼稚園生活の始まりです！

5歳児のお姉さんやお兄さんが、給食の用意から、食するときも手伝ってくれた給食の時間。

初めてみんなと一緒に食べる給食！食べる順番があるのを教えてもらいました。カレーライスはとってもおいしかったです！



4/20

十二ヶ岳カタクリ 鑑賞登山開催！

4月20日、今年も高山村ガイドボランティア企画の十二ヶ岳カタクリ鑑賞登山を開催しました。村内外から29名の方にご参加頂きました。

今年は雪の影響でカタクリの花がほとんどつぼみの状態でしたが、皆さんに登山を楽しんで頂けたようでした。ピークは例年より遅く、ゴールデンウィーク時期に満開となりました。

5月末には「小野子山にゴヨウツツジを見に行こう！」を開催します。お楽しみに。



4/26

むらの学校はたけ組

月1回の農作業体験プログラム「むらの学校はたけ組」を今年度も開催しています。

第1回は4月26日(土)に行い、ジャガイモ、スナップエンドウ、ねぎなどの野菜の種まき・苗植えをしました。作業が終わったあとは、参加者全員で青空の下、手作りご飯を頂きました。午後は先生に教わりながら、つるを使ってかご編みをしました。山のものを使って一つのものを作り上げる喜びを皆さんと感じました。

はたけ組では、毎月楽しく農作業をしています。少人数なので、農作業の経験がない方でも老若男女問わずどなたでもご参加いただけます。是非ご参加下さい。

次回の開催情報は、ホームページに掲載しています。チェックしてみてください。

<http://www.vill.takayama.gunma.jp/~info/muranogakkou/>



みんなの広場

たかやまの文壇

(文化協会短歌部)

季節の遠き訪れ

花吹雪歩道の上を舞いながら

下校の児らを包みこみゆく

割田 良次

痛む膝かばいて馬鈴薯植え居れば

おびえたようにとび出す蛙

高橋 浪志

深夜便のラジオの歌に醒たり

庭いちめんの霜の輝き

湯本 末吉

一日がとても大事と思う日々

齢(よわい)八十すぎて切実

相馬 昭典

襟かれたる子狸のまだあたたかく

三国街道の林に置きぬ

小林 良教

雪解けを豊かに集め利根川の

岸辺輝き花盛りなり

佐藤 重夫

雪スコップに栓抜きをもて奏で合う

津軽の衆の調べ忘れず

木村朝次郎

長生きが出来ると言われて求めたる

補聴器に鳴る春寒の風

鈴木 秀知